

依頼試験・機器利用等の紹介

レーザー回折式 粒子径分布測定装置 (H28)

- ・鉱物や穀物などの粉体の粒度測定ができます。
- ・エマルジョン（液滴）の状態の評価ができます。



レーザー加工機 (R1)

- ・レーザー照射により紙、木材、アクリル、金属等の多様な素材に対して切断や表面処理等の精密な加工を施すことができます。



顕微鏡型蛍光X線分析装置 (R2)

- ・空間分解能10 μ mの顕微鏡タイプの蛍光X線分析装置です。
- ・物質の同定や異物（無機系）分析ができます。



高精度3Dプリンタ (H30)

- ・3Dデータ（STL形式）から樹脂素材やシリコン素材で立体物を20 μ mか15 μ mの積層ピッチで造形することができるインクジェット法の3Dプリンターです。



紫外可視近赤外分光光度計(H30)

- ・試料に可視～近赤外光を任意の入射角で照射し、透過または反射による測定をすることができます。
- ・溶液内の溶質の濃度等を求めることができます。



3Dスキャナー (H30)

- ・ casting,射出成型品などの微細な表面形状を非接触で測定してデジタルデータ化する機器です。



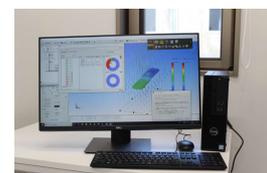
ガスクロマトグラフ質量分析装置(R3)

- ・RoHS指令規制物質のフタル酸エステルおよび臭素系難燃剤のスクリーニング分析が可能です。



熱流体解析システム (H30)

- ・加熱または冷却した場合の温度分布や変化をシミュレーションできます。



ラマン・顕微フーリエ変換赤外分光光度計(R3)

- ・試料に赤外線やレーザーを照射し、得られる赤外吸収スペクトルやラマン散乱光から、どのような有機化合物であるか分析することができます。



電波暗箱(R2)

- ・周囲の電波の影響を取り除き、無線通信機能の評価を行うことができます。
- ・電波暗箱2台と減衰器を用いることで通信可能距離を評価することができます。



デジタルマイクロスコープ(R2)

- ・試料を様々な倍率と観察条件にて高精細に観察できます。
- ・画像を2次元・3次元のデジタル画像として取り込み、長さ・面積・高さ等の計測が可能です。



電流アナライザ(R3)

- ・低電力回路の開発において、動作モードに応じてダイナミックに変化する電流/電圧特性評価を行うことができます。



デジタルオシロスコープ(R3)

- ・周波数帯域が最大2.5GHzの電圧波形を測定できるアナログ4チャンネルと、デジタル信号（I2C、SPI、UART）のデコードを行えるデジタル16チャンネルを同時に使用できます。



電子回路図・プリント基板設計システム(H30)

- ・電気回路図から回路基板の加工用データまで作成できます。



利用される青森産技を目指して、
様々なニーズや社会情勢に対応しながら、
よりよいサービスを目指して取り組んでいきます。

工業総合研究所 技術支援部

Tel 017-728-0900 Fax 017-728-0903

E-mail kou_souken@aomori-itc.or.jp



青森産技

あおもりの未来
技術でサポート